憩いのパークの魅力

二千年の眠りから目覚めた大賀ハス
～古河公方公園～

◀開花期間は4日ほど。美しくもはかない花です

ハナモモに次ぐ、公園の目玉と言えば、7月に最盛期を迎える「大賀ハス」です。今年も6月初旬からつぼみが出始め、たくさんの花を咲かせています。

千葉市で約2,000年前の眠りから覚めた大賀ハス。古河公方（くぼう）公園では、昭和50年に千葉市からハスの根2本をもらい、その年の夏には花を咲かせ、まちの話題となりました。

ハスの花は、朝4時～5時ごろに咲き始め、大きく開くのは午前7時～9時ごろ、昼には大半の花びらが閉じてしまいます。

開花期間は4日と短く、1日目は朝5時ごろから「とっくり型」に開いて午前8時ごろに閉じます。2日目は深夜に咲き始め、朝7時～8時ごろ「おわん型」に満開になり、お昼ごろには完全に閉じます。3日目は、2日目と同様ですが、色があせ始め、半分閉じます。4日目は、朝からお昼ごろに散ってしまいます。

花が散った後のお楽しみは、ハチの巣に似た「果托（かたく）」です。古河公方公園管理棟で1個50円で販売もしています。なかなかの人気商品なんですよ！　花材として、手芸の材料として、インテリアとして……。皆さんもぜひお楽しみください。

【問】古河公方公園(古河総合公園)管理棟　☎47-1129

※18ページ「脳トレにチャレンジ！」の答え　①幹　② 積　③ 元　④念

表紙写真

いよいよ暑い夏がやって来ます。燦々（さんさん）と降り注ぐ太陽が大地を育み、おいしいめぐみを私たちに届けてくれます。

そんな夏を感じるような青い空。このままま っすぐ進んだ道の先には何があるのでしょうか？　どんな森があって、どんな生き物との出会いがあるのでしょうか？

みんながワクワクするような夏休み。今年はどんな思い出ができるかな。

撮影地：恩名(東仁連川付近)

古河市データ

人 口

（6月1日現在）住民基本台帳から

総人口	144,327人	(+130)
男	72,788人	(+118)
女	71,539人	(+12)
世帯数	60,232世帯	(+169)

（　）内は前月比